

浄化槽を設置するみなさんへ

～適正な維持管理のために～

1 浄化槽設置の準備

- 浄化槽設置の設計を行うとともに、施工業者、保守点検業者、清掃業者を決めてください。
- 浄化槽の設置の際に、補助を受けられる場合がありますので、市町村にお問い合わせください。
- 浄化槽を使用する際に守らなければならない事項の説明を市町村から受けてください。

2 設置に関する届出と施工

浄化槽を設置する際の届出

- 建築確認申請書による場合の提出先→ 地方事務所等
- 浄化槽設置届による場合の提出先 → 市町村
- 浄化槽法第7条検査手数料を公益社団法人長野県浄化槽協会指定の金融機関へ前納願います。

施工

- 設置工事は、県知事登録施工業者が行います。（浄化槽法第21条）
- 工事が完了したら、工事完了報告書を市町村へ提出してください。

3 浄化槽の使用にあたって

使用開始

- 使用を開始する日を保守点検業者へ連絡してください。
- 使用開始報告書を使用開始後30日以内に市町村へ提出してください。（浄化槽法第10条の2）

保守点検

- 保守点検とは、浄化槽の点検・調整・修理などを行うものです。
- 知事の登録を受けた保守点検業者に委託してください。
- 第1回目の保守点検は、使用開始直前に実施してください。（浄化槽法第10条）

合併処理浄化槽

| 処理方式 | 処理対象人員または浄化槽の種類 | 保守点検回数 |
|-----------------------|--|--------------------------------|
| 分離接触ばっ気方式、嫌気ろ床接触ばっ気方式 | 20人槽以下 | 4か月に1回以上 |
| | 21人以上50人槽以下 | 3か月に1回以上 |
| 活性汚泥方式 | | 1週に1回以上 |
| 接触ばっ気方式 | 1. 砂ろ過装置、活性炭吸着装置又は凝集槽を有する浄化槽 2. スクリーン及び流量調整タンク又は流量調整槽を有する浄化槽 3. 1及び2以外の浄化槽 | 1週に1回以上 2週に1回以上 3か月に1回以上 |

清掃

- 清掃とは、汚泥・スカムを引き出し、浄化槽内の調整・洗浄を行いうものです。
- 市町村の許可を受けた清掃業者に委託してください。（浄化槽法第10条）

清掃回数 毎年1回以上

保守点検と清掃の記録票は、3年間保存してください。

使用にあたっての注意事項



1

トイレを使ったら、必ず適正量の水で流しましょう。



2

便器の清掃には、浄化槽の中で働く微生物に影響するような薬剤を使用しないでください。

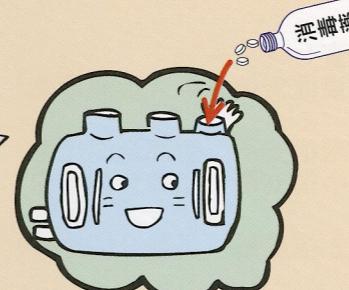


3
トイレではトイレットペーパーを使用し、たばこの吸い殻や紙おむつなどの異物は絶対に流さないでください。

4 台所からの野菜くずや天ぷら油などは、できるだけ流さないようにしましょう。



5 消毒剤は切らさず、常に消毒されているようにしましょう。



6 浄化槽の電源は切らないでください。通気口や送風機の空気取入口はふさがないように注意しましょう。



7 マンホールの上に物を置かないでください。蓋はいつも閉めておきましょう。



4

法定検査を受検しましょう



法定検査とは、浄化槽法第7条及び第11条に基づき行われる検査で、

- ①浄化槽が正しく設置されているか
- ②浄化槽が正常に機能しているか
- ③保守点検や清掃が適正に行われているか

について、知事指定検査機関である公益社団法人長野県浄化槽協会が検査を行います。

法定検査は日頃行われている保守点検や清掃の実施状況の確認を含め、浄化槽の状態を総合的に判定するものです。

検査結果書は浄化槽設置者に交付されるとともに、県の地方事務所及び市町村へも送付され、必要に応じ改善指導が行われます。検査結果書で「改善が必要」と判定された場合は、保守点検業者と相談し、速やかに対策を実施しましょう。

法定検査

第7条検査

使用開始から3~8か月後に行う検査

検査項目

- ・設置状況
- ・機能
- ・保守点検
- ・水質(BOD)

第11条検査

毎年1回の定期検査

検査項目

- ・機能
- ・保守点検
- ・清掃
- ・水質

浄化槽関係の届出をされる皆様の個人情報について

設置者が届出書で記載された住所、氏名、電話番号、その他の浄化槽関係情報について、法定検査が適正に実施されるようにするために、長野県から公益社団法人長野県浄化槽協会に提供されますことをご承知願います。

なお、公益社団法人長野県浄化槽協会では、個人情報を法定検査に関する業務以外で使用することはなく、厳重に管理されます。

【個人情報のフロー】

(届出) (共有) (提供)

設置者 → 市町村 → 長野県 → 指定検査機関(協会)